

# Eメールアドレスが区切り記号が含まれているとき LDAP を使用する方法受け入れて下さい/ルーティング クエリか。

## 目次

### [はじめに](#)

[Eメールアドレスが区切り記号が含まれているとき LDAP を機能するために設定する方法受け入れて下さいまたはルーティング クエリか。](#)

### [関連情報](#)

## 概要

eメールアドレスが区切り記号が含まれているときこの資料に Lightweight Directory Access Protocol ( LDAP ) を使用する方法を Cisco E メール セキュリティ アプライアンス ( ESA ) /Cloud E メール セキュリティ ( CES ) の受け入れましたりまたはルーティング クエリ記述されています。

## Eメールアドレスが区切り記号が含まれているとき LDAP を機能するために設定する方法受け入れて下さいまたはルーティング クエリか。

これを実現させ、CLI を使用し、ふるいメール フィルタリング 機能をアクティブにするために `sievechar` コマンドを発行するため。

注: 許容文字は次のとおりです: `-_ = +/^ #`

```
example.host> sievechar
```

```
Sieve Email Filtering is currently disabled.
```

```
Choose the operation you want to perform:
```

```
- SETUP - Set the separator character.
```

```
[ ]> setup
```

```
Enter the Sieve Filter Character, or a space to disable Sieve Filtering.
```

```
[ ]>+
```

```
Sieve Email Filter is enabled, using the '+' character as separator.
```

```
This applies only to LDAP Accept and LDAP Reroute Queries.
```

```
Choose the operation you want to perform:
```

```
- SETUP - Set the separator character.
```

```
[ ]>
```

この機能は LDAP を受け入れましたり/ルーティング クエリ ESA/CES の定義された区切り記号

に続く詳細を無視するために可能にします。

この機能の例はメールが LDAP が設定される受け入れる ESA/CES に mat+technicalsupport@cisco.com の受信者のアドレスが着く含まれているときあります、LDAP は有効性確認のための LDAP サーバに sievechar 設定によって疑わしいクエリを送ります mat@cisco.com および +technicalsupport を無視するためのクエリを受け入れます。

## 関連情報

- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)
- [Cisco E メール セキュリティ アプライアンス-ユーザ ガイド](#)